

令和7年度春季リーグ戦

試合詳細

2回戦 第2試合

同大3 - 10近大

【4月6日(日) わかさスタジアム京都 試合開始13:08 終了15:57試合時間 2時間49分】
[球審] 田中(立命OB) [一塁審] 岩佐(京大OB) [二塁審] 犬丸(関学OB) [三塁審] 野瀬(関大OB)

勝利投手： 有方 (1勝0敗)

敗戦投手： 野邊 (0勝1敗)

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	R
同大	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3
近大	2	0	3	1	1	1	2	0	x	10

<戦評>

近大が勝利し、勝ち点の行方を3回戦に持ち越した。

近大は初回、勝田(4・関大北陽)が右中間へ三塁打を放つと、永井(3・星稜)、三木(3・履正社の連続適時打で2点を先制する。

さらに3回、先頭の谷本(2・広陵)、勝田の連打で無死二、三塁とすると、永井の左前適時打で2点を追加する。好機は続き一死一、三塁とすると、阪上(4・神戸国際大付)の右前適時打で1点を追加し、同大を突き放した。

その後も得点を重ね、12安打10得点と同大を圧倒した。

投げては、有方(2・近大附)がリーグ戦初勝利を挙げた。

同大は、投手陣が近大打線を抑えきることができず敗戦を喫した。

	近大	同大
投手	有方、森	野邊、齋藤、財原、荒川、本田
捕手	岸本、山崎	辻井、坂
本塁打		
三塁打	勝田2	
二塁打	永井、谷本、三木	赤山、知念
犠打	久保、三木	野邊
併殺		
残塁	8	6
盗塁	勝田	
失策	田村	辻井2
暴投	森	
捕逸		

近大

位置	名前	学年	出身校	打	安	点	振	球
[5]	谷本	(2)	広陵	5	2	1	0	1

[4]	勝田	(4 関大北陽)	5	4	1	0	0
[8]	永井	(3 星稜)	5	2	3	2	0
[3]	三木	(3 履正社)	4	2	2	0	0
[7]	久保	(2 木本)	1	0	1	1	2
7	八幡	(3 広島商業)	1	0	0	0	0
[9]	阪上	(4 神戸国際大)	4	2	1	1	0
H	大西	(4 近大福山)	1	0	0	0	0
9	岩本	(2 報徳学園)	0	0	0	0	0
[6]	田村	(2 神戸国際大)	3	0	0	0	0
H6	米崎	(4 明德義塾)	0	0	0	0	1
[2]	岸本	(3 金光大阪)	2	0	0	0	1
H	酒井	(3 智辯学園)	0	0	0	0	1
2	山崎	(4 高川学園)	0	0	0	0	0
[1]	有方	(2 近大附)	3	0	0	2	0
H	山下	(2 龍谷大平安)	0	0	0	0	1
1	森	(3 東洋大姫路)	0	0	0	0	0
	計		34	12	9	6	7

	回	球数	打者	安	振	球	責
有方	7	95	28	6	7	0	2
森	2	31	8	2	1	0	1
計	9	126	36	8	8	0	3

同大

位置	名前	学年 出身校	打	安	点	振	球
[9]	大井	(3 浜田)	2	0	0	0	0
H7	濱野	(2 敦賀気比)	2	0	0	2	0
[4]	堀内	(4 天理)	4	1	0	1	0
4	川村	(1 天理)	0	0	0	0	0
[8]9	牧原	(3 東山)	4	0	0	0	0
[3]	知念	(4 沖縄尚学)	4	1	0	0	0
[7]	北田	(3 天理)	2	0	0	1	0
8	赤山	(3 中京大中京)	2	1	0	0	0
[5]	齊藤	(1 報徳学園)	3	2	0	1	0
R6	中嶋輝	(2 東筑)	1	0	0	0	0
[2]	辻井	(3 京都国際)	3	1	1	0	0
R2	坂	(4 大阪桐蔭)	1	0	0	1	0
[6]	中田	(3 西城陽)	4	2	1	1	0
[1]	野邊	(3 津西)	0	0	0	0	0
1	齋藤	(2 静岡)	0	0	0	0	0
H	寺田	(2 仙台育英)	1	0	0	0	0
1	財原	(4 明豊)	0	0	0	0	0
H	中村	(2 丸亀)	1	0	0	1	0

1	荒川	(2 新潟明訓)	0	0	0	0	0
1	本田	(4 敦賀気比)	0	0	0	0	0
H	中森	(4 大阪桐蔭)	1	0	0	0	0
	計		35	8	2	8	0

	回	球数	打者	安	振	球	責
野邊	2 _{0/3}	42	11	5	1	0	4
齋藤	2	51	11	5	2	1	2
財原	2	42	10	2	1	2	1
荒川	1	36	7	0	2	4	2
本田	1	12	3	0	0	0	0
計	8	183	42	12	6	7	9

関西学生野球連盟 KANSAI BIG 6